

学校運営の適正を期する。

- ② 主 催 福島県教育委員会
③ 期 日 5月25日～27日
④ 会 場 福島県教育センター
⑤ 参 加 者 公立小・中・養護学校の昭和53年度採用の事務職員
⑥ 講 師 県教育庁義務教育課長、主幹、管理主事、総務課主査
財務課主査、福利課主任主査
⑦ 内 容
ア 事務職員の職務
イ 教職員の服務・勤務
ウ 給与関係事務
エ 各種補助金関係
オ 短期給付について

(8) 県立学校長研修会

- ① 目 的
県立学校長に対し、学校管理運営上の諸問題並びに学習指導・生徒指導に関する研究を深め、管理職としての現職教育に資する。
- ② 主 催 福島県教育委員会
③ 期 間 昭和53年5月9日(火)～11日(木)
④ 参 加 者 県立学校長経験年数2年未満(ただし昭和53年度を含む)に該当する県立学校長。
- ⑤ 研 修 内 容
ア 講 演
(ア) 「リーダシップについて」
東北大学教授 丸山欣哉
(イ) 「管理者の心がまえについて」
笠原工業株式会社社長 笠原良平
(ウ) 「県勢」
福島県商工労働部長 尾形定慶
- イ 研究協議
(指導班)
一人一人の生徒に生き生きとした高校生活を送らせるため、生徒指導の組織と運営はどうあるべきか。
(管理班)
特色ある学校づくりをするには、教育目標をどのように具現化すればよいか。

(9) 県立学校教頭研修会

- ① 目 的
県立学校教頭に学校管理運営上の諸問題並びに学習指導・生徒指導等に関する研修を行い、管理職としての現職教育に資する。
- ② 主 催 福島県教育委員会
③ 期 日 昭和53年6月15日(木)～17日(土)
④ 場 所 福島県教育センター
⑤ 参 加 者 県立学校教頭経験年数3年未満の者 55名
⑥ 研 修 内 容
ア 講 演

「人事管理について」

東北大学名誉教授 北村晴朗

イ 講 義

「教頭の心構えについて」

高等学校教育課長 飯島護

「最近の学校教育関係の判例について」

高等学校教育課主幹 檜村五郎

ウ 協 議

〈発表テーマ〉

- (ア) 生徒引率等における旅費支給の実態
(イ) 生徒の実態に応じた教育課程の編成
(ウ) 学力向上と共通一次テスト
(エ) 効果的な専門教科の教育課程
(オ) 盲聾養護学校における教職員の研修

(10) 県立学校中堅教員研修会

- ① 目 的
県立学校の教務主任、学年主任等の中堅教員(学校運営上主要な職にあるもの)に対し、学校管理運営上の諸問題についての研修を行い、中堅教員としての資質の向上を図る。
- ② 主 催 福島県教育委員会
③ 期 日 昭和53年10月24日(火)～10月28日(土)
④ 会 場 福島県教育センター
⑤ 対 象 県立学校中堅教員 81名
⑥ 内 容
ア 講 演
これからの教育
前国立福島工業高等専門学校長 佐藤光
- イ 講義並びに研修題
中堅教員に期待する
養護教育の現状と今後の課題
学習指導要領の改訂とその課題
進学率・教員組織等の実態と展望
高校教育の変容とその対策
教育関係裁判の最近の判決
進路指導の課題
学習指導
校内研修
校務分掌と職務命令
公務災害補償
勤務と給特法
- ウ 班別研修テーマ
学校内規における評価規定の現状と問題点
生徒指導において中学校教育との関連をどのように図ったらよいか。
校務運営上中堅教員はどのような役割を果たすべきか。
若年教員に対する助言指導をどのように行ったらよいか。

(11) 県立高等学校新採用教員研修会

- ① 目 的
県立学校新採用教員に対し、服務と勤務、教育課程及び生徒指導について研修を行い、教育公務員として必要な知識を得させる。